

# 西郷団地まちづくりニュース

第  
7  
号

～イートインスペースの使い方話し合いました～

令和2年3月17日発行

市では、若者から高齢者まで多様な世代が暮らす活力ある団地づくりを目指して、30年度からの約3年間で、具体的な取組みについて検討を進めています。

今回は、2月6日に開催した第7回ワークショップの概要についてご紹介いたします。

## 第7回ワークショップ

日時：2月6日（木）18:30～20:30

場所：鹿児島相互信用金庫 西郷団地支店

### 今回のワークショップの流れ

#### ① 前回のふりかえり

団地活性化に向けた他の団地での実際の取組み等について勉強会を行い、意見交換した内容をおさらいしました。

また、今回のワークショップまでの間に、空家交流班が取り組んだ活動の内容をご紹介いただきました。

#### ② イートインスペースを活用した取組みについて話し合おう

2グループに分かれて、ワークショップをきっかけに設置されたスーパーのイートインスペースを使ってやってみたいことを話し合いました。

#### ③ 発表・まとめ



ワークショップの様子



発表の様子

次回のお知らせ（※申し込みは不要です）

令和2年度も引き続きワークショップを開催いたします！！

【第8回ワークショップ】 令和2年5月頃（予定）

**次回の日時・場所につきましては、改めてお知らせします。**

どなたでもご参加いただけますので、お気軽にお越しください。

※ワークショップとは…話し合いを通して、自由なコミュニケーションを行いながら、何かを作り上げていく手法の一つです。

## 空家交流班の活動報告（ワークショップから派生した住民グループ）

これまでにワークショップで意見交換した内容を踏まえて、「空家交流班」で取り組んだ活動や企画している取組みなどについてご紹介いただきました。

### 情報発信

#### 人材の掘り起こし

- ・団地内にいる色々な特技を持った人たちのもとを訪問して、人材の掘り起こしをしています。

#### まちあるきマップ

- ・団地の魅力や情報などをまとめたマップを作りたいと思い、勉強のために実際にマップを作っている地域に行ってきました。

### 集まる場づくり

#### 空き家の活用事例の見学

- ・薩摩川内市で空き家を活用した地域の拠り所を見学に行く予定です。

～イートインスペースを活用した具体的な取組みについて話し合おう～



## 第1グループ

子供の制服やおもちゃなどを交換

学校の制服などのフリーマーケット

買い物をしている間に子どもたちへ読み聞かせ

譲渡していいものを置いておく棚を常設



買い物をしている間に子どもを遊ばせておけると、親もゆっくり買い物ができる

### 子育て支援

子育て中の親を支援

小さな子どもがいるママが交流できる

住民団体の話し合いの場として利用し、住民が使ってもいいスペースだと知ってもらう



### 情報発信

住民が気軽に使える掲示板があると、地域活動の情報発信のために利用できる

作品の展示・発表に利用する

ガラス張りので外から見えやすいまずはイートインスペースができたことを知ってもらう

茶道体験

子どもが宿題や勉強をする

元教師などが、勉強を教えながら子どもを見守る

友達が来た時に出かけてみる

子供達とミニゲーム

ボードゲームやeスポーツの大会



### 交流

子どもや高齢者などが交流



大人同士の飲み会にも使いたい

家族で使うのも新鮮味がある



◇さらに詳しい活動は Facebook ページをご覧ください

西郷団地ワークショップ 空家交流班



イベントを通じた交流



### 西郷さんのお屋敷跡

・西郷さんのお屋敷跡を、高校生とコラボして活用できないか検討しています。

### サンバ祭り

・子どもから年配者まで、幅広い世代が一緒に楽しめるイベントを検討しています。

### キッチンカー祭り

・団地内にキッチンカーが集まるイベントを検討しています。

### スーパーのイートインスペース活用

・スーパーに新たに設置されたイートインスペースを活用して、イベントができないか検討しています。



イートインスペース

※イートインスペースの利用については、具体的な取組案が決まり次第、事業者さんへ相談に伺う予定です。

## 第2グループ

春には子どもの制服や体操服のバザー

読まなくなった本を持ち寄って古本市

スーパーにも靴下などを一緒に売り出してもらえば相互に利益がある



フリーマーケット

建築に関する相談会

空き家交流班のミーティング

団地内の飲食店による出店



行政と協力して健康などの相談会

連携のきっかけ

団地に関わる様々な人・団体と連携し、活動を広げていく

子供たちの絵などの展示

団地内のフォトコンテスト

歩いてこられない人に声をかけて乗り合わせて来る

魅力の再発見

団地の魅力を再発見

ケーブルテレビに取材してもらい情報発信

地域の人が見える掲示板を設置

お出かけ支援

情報発信

将棋盤などを常備して将棋や囲碁の大会で大人と子どもが交流

映画を見る会

学習塾・自習室

夏には長い通路を使って流しそうめんや金魚すくい



交流

手作り雑貨の販売

キッズスペース



まちなか図書館

子ども等の居場所づくり

多世代のつながり

## スーパーにイトインスペースが設置された経緯（おさらい）

### ①ワークショップでの検討

第4回までのワークショップで、団地の魅力・課題や取組みアイデア、取組みによる目標などを話し合い、はじめの一步目の取組みとして「**集まる場づくり**」というアイデアを共有しました。



#### 団地の魅力・課題

- ・空き地・空き家が増えている
- ・大人が集まる場所がない
- ・団地内にスーパーが2軒ある

#### 目標・方向性

住民が集まる場をつくり、団地内の交流を生み出す

#### 「はじめの一步」の取組みアイデア

##### ★集まる場づくり

- ・空き家等を活用した拠点づくり
- ・年齢別に関心のあることを調査

### ②空家交流班の発足 <令和元年8月上旬>

第4回ワークショップ参加者を中心に、空き家再生や世代間交流をめざして活動する「**空家交流班**」が発足しました

### ③イトインスペース設置を要望 <令和元年8月下旬>

市を通じて、タイヨー西陵店の改修計画に関する情報提供があり、集まる場の第一歩として、**イトインスペースを設置してもらおうよう要望**しました。

### ④レイアウト等について協議 <令和元年9月下旬>

レイアウト案やテーブル、手洗いスペース等について**協議**を重ねました。

### ⑤イトインスペース完成！！ <令和元年11月下旬>

**来年度のワークショップについてもお知らせします！**



鹿児島市ホームページ  
「住宅団地の活性化に向けて」



過去のまちづくりニュースや、次回のワークショップ開催予定などもご覧いただけます。



フェイスブック  
「鹿児島市 住宅団地ワークショップ」



ワークショップに参加している大学生等によって運営されています。最新の話をお届けしています。

- 鹿児島市 都市計画課（担当：井上<sup>いのうえ</sup>、諏訪田<sup>すわだ</sup>、宮<sup>みや</sup>）  
連絡先：099-216-1378 FAX：099-216-1398  
メール：[toshikeikaku@city.kagoshima.lg.jp](mailto:toshikeikaku@city.kagoshima.lg.jp)
- ランドブレイン株式会社 鹿児島事務所（業務受託事業者）  
連絡先：099-210-9091（担当：大脇、岩切）